

<自らの食力で未来を切り拓け！>

活動の名称 ミッションUSS (ウルトラ・食育・スクール)

団体等の名称 福知山市立日新中学校

活動に含まれる(連携している)団体等

- 幼稚園 保育所 小学校 中学校 高等学校 中等教育学校 特別支援学校
 児童館 公民館 図書館 PTA 子育て・教育支援団体、NPO 企業・事業所
 病院・保健所 早寝早起き朝ごはん運動・家庭教育支援に関する実行委員会・協議会
 行政(教育委員会) 行政(保健・福祉部局) 行政(その他の部局))
 その他()

活動の概要

◆ 活動の目的・趣旨

【テーマ】自らの食力で未来を切り拓け！

～食卓内容の改善を図り、自ら主体的な学校生活を送る生徒の育成を目指す～

「食」がすべてのエネルギーの源であると捉え、「食」を通じて子どもたちの健康と体力をはじめとする「生きる力」を育成することを目指している。生徒の自主性を大切にしながる食の自立を促すことを重視し、家庭や地域住民とも連携しながら取組を進めてきた。

◆ 主な活動内容

- 1 毎月19日を「食育の日」として、継続して朝食アンケートを実施し、栄養教諭のアドバイスを参考にしながら、朝食内容の改善に向けて取り組んでいる。保健委員をはじめとした生徒の主体的な活動が、意欲の向上につながっている。
- 2 「オール日新 朝食キャンペーン」と題し、中学校ブロック内の幼稚園・小学校でも同じ日に朝食アンケートを実施し、異校種間でのシームレスな食育に取り組んでいる。また地域の公民館や事業所、商店に出向き、キャンペーンの趣旨を説明するとともに、のぼり旗とポスターをキャンペーングッズとして手渡し、地域一体となった取組を進めた。
- 3 夏休みの課題として朝食レシピの作成に全校で取り組んだ。家庭も巻き込みながら工夫したレシピを考えることが、朝食内容の充実・改善に向けての意欲喚起につながった。その中から特色あるレシピを選び、近隣の大学の協力を得て試作、栄養バランス等の再検討を行い、「177 コレ 朝食レシピ集」として完成させた。全家庭に配布するとともに、近畿北部に向けての情報発信として、地域の情報誌にも定期的にレシピが掲載された。

◆ 活動の成果と今後の展望

「きちんと朝食を食べさせよう。」という家庭の意識が高まり、アンケート実施日の朝食摂取率は、90%台後半の高い数値を推移している。学校だけでなく、家庭・地域が一体となって取り組むことで、子どもたちの「食力アップ」を実現することができた。今後は、朝食摂取を習慣付ける取組の継続を図り、食力アップの具現化に向けての方策を検討していく予定である。



